



KANOMAX
The Ultimate Measurements

キャプチャーフード風量計

MODEL 6710

計測ソフトウェア

取扱説明書

目次

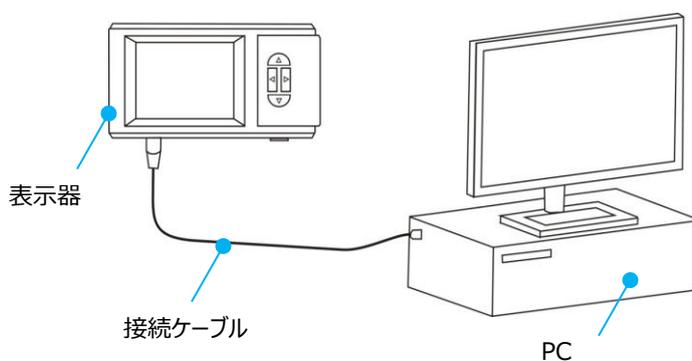
第一章	概要	3
	表示器と PC の接続	3
	ソフトウェアの動作環境.....	3
第二章	USB の設定.....	4
	USB ドライバの設定.....	4
第三章	機器本体側の設定.....	5
	通信設定	5
	ソフトウェアのインストール.....	5
第四章	ソフトウェアの使い方	7
	データの読み込み開始.....	7
	データのダウンロード	7
	データを非表示にする	8
	表示データの単位変更.....	8
	データの保存.....	8

第一章 概要

本マニュアルでは、ソフトウェアを使用してキャプチャーフード風量計で測定したデータ（風量、温度、湿度など）を PC にダウンロードする方法を説明します。測定データは Microsoft 社の Excel と互換性のあるファイル形式（*.CSV）で保存されます。

- 本マニュアルに記載の仕様および関連事項の内容は、ソフトウェアのバージョンアップに伴い変更されることがあります。
- 本ソフトウェア 1 式で、コンピュータ 1 台に適用できます。

表示器と PC の接続



ソフトウェアの動作環境

OS	Microsoft Windows XP、Microsoft Windows7
言語	英語
PC 接続	USB

第二章 USB の設定

USB ドライバの設定

インストールの前に、他のプログラムを全て終了してください。

- CD-ROM をドライブに入れ、 **8710 USB Driver** フォルダを開きます。
- ご使用のシステムが 32 ビットの場合は  **dpinst32.exe** Driver Package I... Microsoft Corpor... を、ご使用のシステムが 64 ビットの場合は  **dpinst64** Driver Package Installer Microsoft Corporation をクリックすると、デバイスドライバインストールウィザードを起動する画面（図 1）が表示されます。
- [Next]をクリックして次に進みます。ドライバがインストール中であることを示す画面（図 2）が表示されます。



図 1



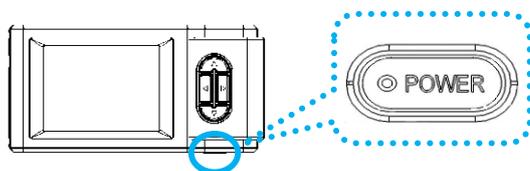
図 2

- 数秒後、デバイスドライバインストールウィザードが終了したことを示す画面（図 3）が表示されます。[Finish]をクリックして完了します。

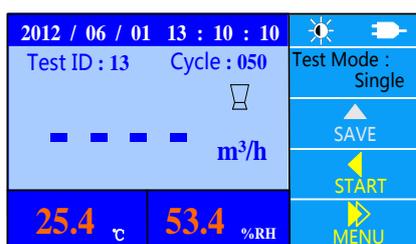


図 3

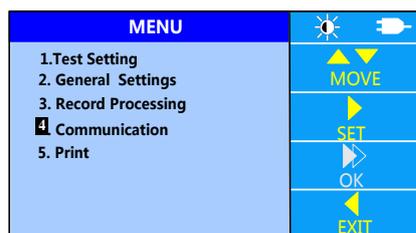
通信設定



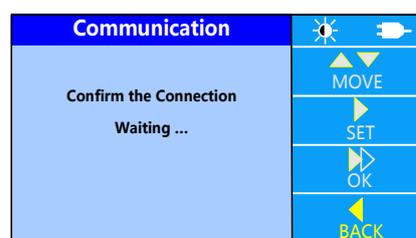
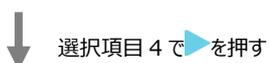
表示器底部の [POWER] ボタンを長押しし、本器の電源を入れます。



[MENU]を 2 秒以上長押しします。



▲または▼を押し、[4. Communication]を選択し、▶を押しします。



液晶画面に『Confirm the Connection Waiting...』と表示されます。

ソフトウェアのインストール

インストールの前に、他のプログラムを全て終了してください。

- CD-ROM をドライブに入れ、  フォルダを開いて   をダブルクリックするとインストールが開始されます。
- P.6 の図 4 が表示されたら、[NEXT]をクリックします。
- P.6 の図 5 が表示されたらソフトウェアをインストールするフォルダを指定し、[NEXT]をクリックします。



図 4

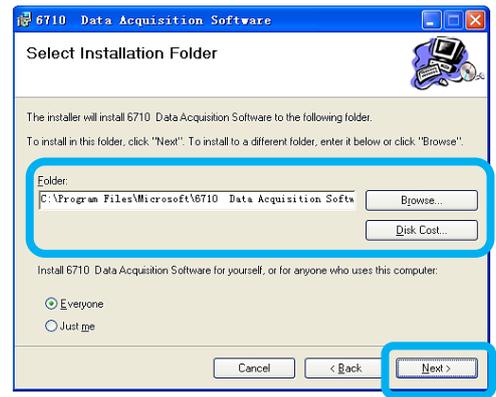


図 5

- 図 6 が表示されたら、[NEXT]をクリックしてソフトウェアのインストールを開始します。
- インストールが終了するまで図 7 が表示されます。

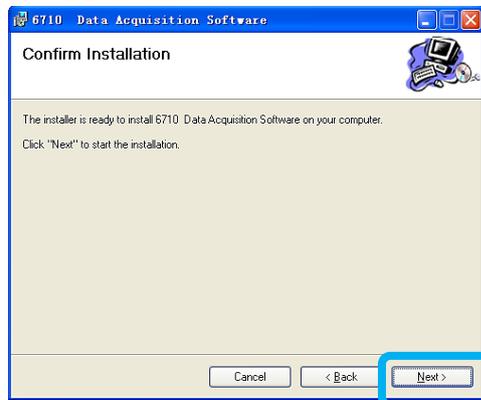


図 6

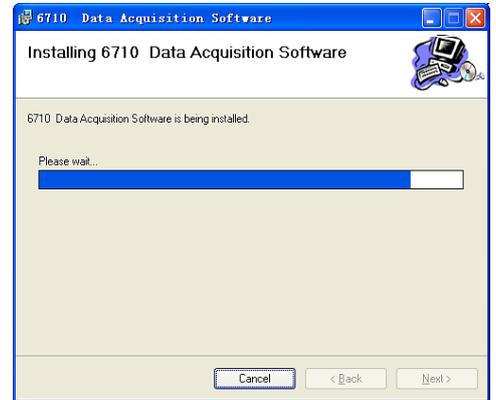


図 7

- 図 8 が表示されたら、[Close]をクリックしてソフトウェアのインストールを終了します。
- [Close]をクリックし、デスクトップに図 9 のアイコンが表示されたらインストール完了です。

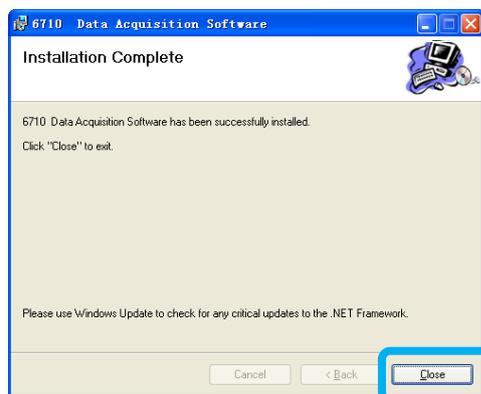


図 8



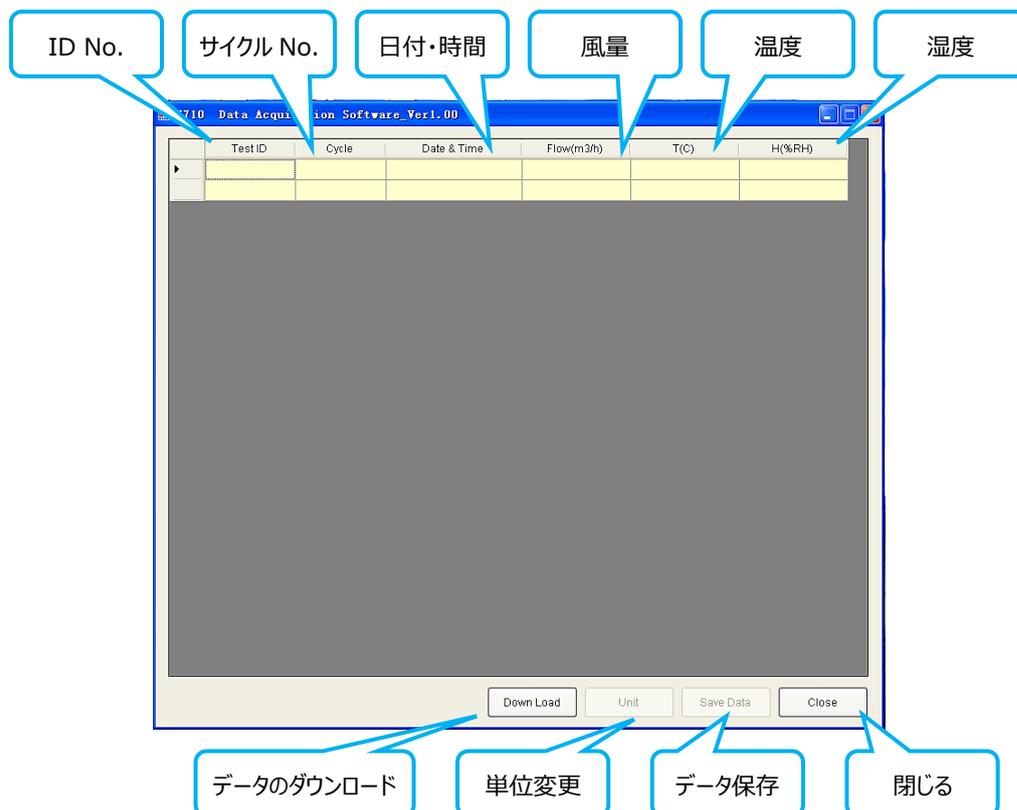
図 9

第四章

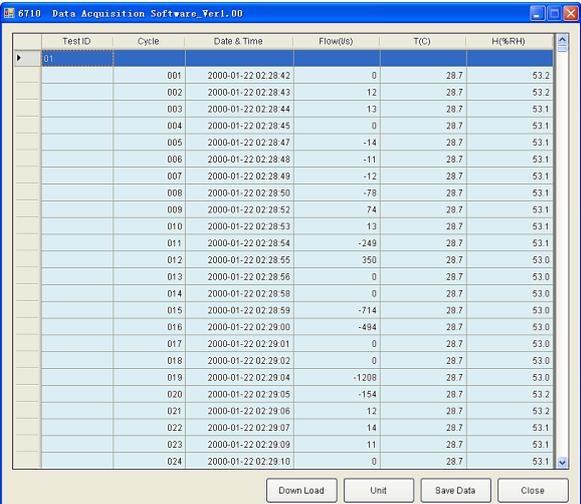
ソフトウェアの使い方

データの読み込み開始

データの読み込みを開始するには、デスクトップの  アイコン（P.6 の図 9）をダブルクリックします。ソフトウェア起動後、下図の画面が表示されます。



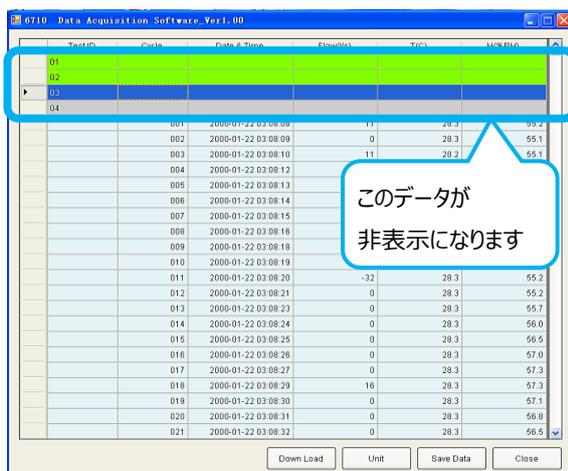
データのダウンロード



Test ID	Cycle	Date & Time	Flow(us)	T(C)	H(%RH)
01					
	001	2000-01-22 02:28:42	0	28.7	53.2
	002	2000-01-22 02:28:43	12	28.7	53.2
	003	2000-01-22 02:28:44	13	28.7	53.1
	004	2000-01-22 02:28:45	0	28.7	53.1
	005	2000-01-22 02:28:47	-14	28.7	53.1
	006	2000-01-22 02:28:48	-11	28.7	53.1
	007	2000-01-22 02:28:49	-12	28.7	53.1
	008	2000-01-22 02:28:50	-78	28.7	53.1
	009	2000-01-22 02:28:52	74	28.7	53.1
	010	2000-01-22 02:28:53	13	28.7	53.1
	011	2000-01-22 02:28:54	-249	28.7	53.1
	012	2000-01-22 02:28:55	350	28.7	53.0
	013	2000-01-22 02:28:56	0	28.7	53.0
	014	2000-01-22 02:28:58	0	28.7	53.0
	015	2000-01-22 02:28:59	-714	28.7	53.0
	016	2000-01-22 02:29:00	-494	28.7	53.0
	017	2000-01-22 02:29:01	0	28.7	53.0
	018	2000-01-22 02:29:02	0	28.7	53.0
	019	2000-01-22 02:29:04	-1208	28.7	53.0
	020	2000-01-22 02:29:05	-154	28.7	53.2
	021	2000-01-22 02:29:06	12	28.7	53.2
	022	2000-01-22 02:29:07	14	28.7	53.1
	023	2000-01-22 02:29:09	11	28.7	53.1
	024	2000-01-22 02:29:10	0	28.7	53.1

USB ケーブルを接続し[Down Load] ボタンをクリックすると、本器に保存されていたデータが PC に転送されます。左図の画面が表示されます。

データを非表示にする



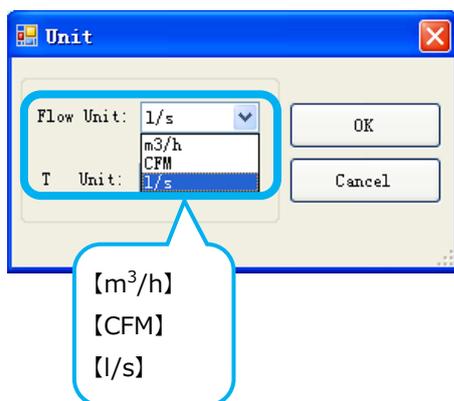
灰色部をダブルクリックすると、それより番号の小さいIDのデータが非表示になりますので、番号の大きなIDのデータが確認しやすくなります。

左図を例にすると、灰色の部分（Test ID : 04）をダブルクリックすると、緑色から灰色の部分（Test ID : 01~04）が非表示になります。

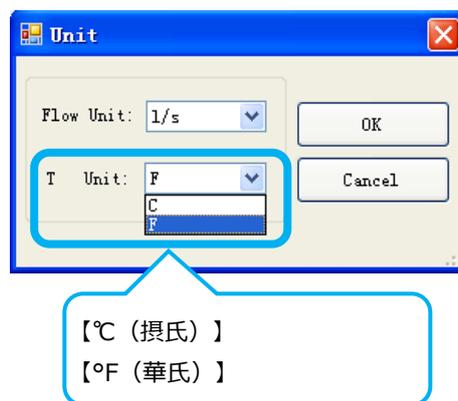
表示データの単位変更

[Unit]をクリックすると、表示データの単位を変更できます。

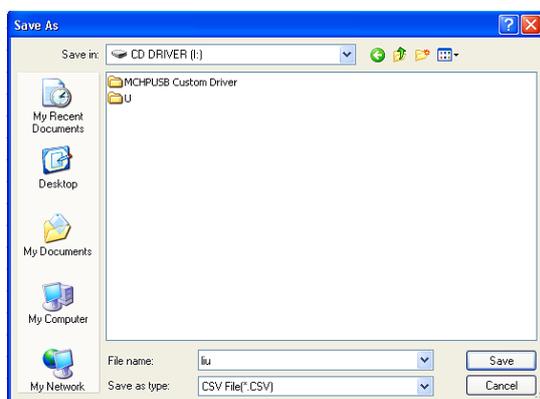
風量単位の変更



温度単位の変更



データの保存



データを保存するには[Save Data]をクリックします。データ保存先を確認する表示が出てきますので、保存先とファイル名を指定します。[Save]をクリックしてデータを保存します。